プロジェクト名：○○○○

提案者名：○○○○、○○○○

【提案プロジェクト詳細資料】

**①プロジェクトの背景、目的、目標**

**②開発に関する未踏性の主張、期待される効果など**

**③開発の具体的な進め方**

**④事業化・社会実装の新規性・優位性、想定するターゲットと規模**

**⑤事業化・社会実装の具体的な進め方**

**⑥事業期間終了後の事業化・社会実装に関する計画**

**⑦予算内訳のまとめ**

**⑧提案プロジェクトと所属企業が行うビジネスモデル・技術開発との差異（提案者のいずれかが企業等に所属する場合のみ）**

【記載例】

プロジェクト名：○○○○

提案者名：○○○○、○○○○

【提案プロジェクト詳細資料】

左上にプロジェクト名及び提案者名を記入後、下記の事項に関して、**合計5～10ページ以内**にまとめて記入して下さい。

**①プロジェクトの背景、目的、目標**

（下記内容について記載する。

・提案の背景（なぜ）、目的（なにを）、目標（どこまで）を、開発と事業化（または社会課題の解決に寄与するような社会実装）の両面で記載

・競合する事業等が存在する場合には、その概要及び競合との差別化要因　）

**②開発に関する未踏性の主張、期待される効果など**

（下記内容について記載する。

・どのような斬新で独創的なアイディアに基づいて研究開発を進めていく技術なのか

・保有する技術シーズの優位性

・研究開発した技術結果を利用するとどのような効果が期待できるのか　）

**③開発の具体的な進め方**

（下記内容について記載する。

・現状のプロトタイプ（あれば）

・事業期間中の開発内容

・開発体制（目標を達成できる体制になっているか、チームの場合はコミットされた役割　　　　分担等も記載。他の未踏事業に応募しているメンバーがいる場合、そのメンバーが抜けた場合の体制についても記載）

・開発者スキル（提案者全員がプログラミング等開発を行うために必要なスキルをもっているかを記載。また、IPA未踏IT人材発掘・育成事業の修了生である場合や、スーパークリエータの認定を受けている場合はその旨を記載）

・開発線表（スケジュール）

・克服すべき課題とその解決策　）

**④事業化・社会実装の新規性・優位性、想定するターゲットと規模**

（下記内容について記載する。

・本提案で開発する製品・サービスの新規性・優位性等、対象とする市場、社会課題またはユーザ

・ニーズの大きさ（市場規模やユーザ規模）

・競合サービスおよび類似プロジェクト等がある場合は、本提案との比較（相違点、優位点等））

**⑤事業化・社会実装の具体的な進め方**

（下記内容について記載する。

・ビジネスモデルまたは社会実装のサービスモデル

・事業期間中の事業化・社会実装に向けた作業内容

・作業体制（目標を達成できる体制になっているか、チームの場合はコミットされた役割　　　　分担等も記載。他の未踏事業に応募しているメンバーがいる場合、そのメンバーが抜けた場合の体制についても記載）

・作業線表（スケジュール）

・克服すべき課題とその解決策　）

**⑥事業期間終了後の事業化・社会実装に関する計画**

（下記内容について記載する。

・人員計画、経費計画、売上計画（または社会実装での実用化計画）など　）

**⑦予算内訳のまとめ**

（下記内容について記載する。

・Webフォーム入力２で記載した「実施費用総額（上限1,600万円、ただし、1名プロジェクトの上限は800万円）」の予算の算出根拠およびチームメンバー全員の稼働計画（稼働計画は事業期間（契約書における委託期間）中の総作業時間を記載）

**⑧提案プロジェクトと所属企業が行うビジネスモデル・技術開発との差異（提案者のいずれかが企業等に所属する場合のみ）**

（下記内容について記載する。

・本提案で開発する製品・サービスのビジネスモデルや技術開発と、提案者が所属する企業等が行うビジネスモデルや技術開発とどのように異なるのか（提案者が所属する企業等が行うビジネスモデルや技術開発とは類似しない場合は、その旨を記載）

**A4サイズ、縦置き・横書きで10ポイント以上**の文字サイズで、提出は**PDFファイル形式**として下さい。

詳細は、公募要領を参照してください。